

三重県のNPOを応援する情報誌 リーダー

READER

2018
冬号

通巻：227号
発行：2018.12.25

特集

NPOと編集 ・NPOにも編集が必要・



三重県のNPOを応援する情報誌 リーダー

READER

2018
冬号

通巻：227号
発行：2018.12.25

特集

2 - 6 **NPOと編集 -NPOにも編集が必要-**

7 - 8 みえNPO基金(仮称)ニュース

9 - 10 SDGsの話～世界を変えるための17の目標～
テーマ：6. 安全な水とトイレを世界中に

11-12 NPOで働くみなさんへ
会計と労務／三重県からのお知らせ／新着図書紹介

13-14 インフォメーション
みえ市民活動ボランティアセンターからのお知らせ

15 助成金情報／NPO法人認証

NPOと編集

NPOにも編集が必要

2018年9月12日（水）にNPO法人起業支援ネット代表理事であり、イシス編集学校（※）師範代の久野美奈子さんを講師にお迎えし、「NPOのための情報編集講座」を開催しました。

今号では、この講座を通して学んだ「編集」という概念の捉え方と使い方について、そして、講座の具体的な実施内容について、お伝えします。

（※）イシス編集学校は「編集術」を身につけるネット上の学校です。守、破、離、と続くカリキュラムと「師範代」と呼ばれる指導陣との「稽古」で理解・記憶・発想・企画といった情報の収集から表現にまで及ぶ「編集力」を養います。<https://es.isis.ne.jp/>



NPOと編集

NPOにも編集が必要

特定非営利活動法人起業支援ネット代表理事／イシス編集学校師範代
久野美奈子

「編集」という言葉を聞いて、何を想像しますか？新聞や雑誌、映像の編集を思い浮かべられた方も多いでしょう。NPOの世界では、会報誌の制作や、チラシやホームページを使った情報発信の中で「編集」を意識する方もいらっしゃると思います。

実は「編集」とは、もっともっと幅広い概念なのです。普段の会話にも、料理や子育てや恋愛にも、ITのようなシステムにも、そして教育やビジネスにも「編集」があります。例えば、昨日見た映画の印象、一日のスケジュール、会社のプレゼン、海外旅行のプラン、国の法律、これらはすべて「編集」されているものです。

ただ、私たちは、日常では「編集」を意識することなく暮らしています。この無意識を意識化し、情報を動かしながら、新しいものの見方や方法を獲得していくことを「編集術」と呼びます。

…あれ、よく考えてみたら、NPOの活動って「編集」そのものではないでしょうか。

わたしたち NPO の活動は、社会の中のちょっとした違和感から始まります。「世の中で当たり前だ」「仕がない」と思われているもの、「誰かが我慢すべきだ」「自己責任でしょ」と言われてきたもの。そうした言葉をそのまま受け入れることなく、「一部の人の問題」「個人の責任」は実は「社会の課題」なのではないかという問い直しをするのが NPO という存在であるはずです。

同時に「社会の課題」の解消・解決を図るという営みは、決して一人でできることではありません。人や組織をはじめとする様々な社会資源をつなぎ、役割分担をしながら、社会に新たな機能を生み出すことも NPO の大きな社会的な役割です。

そう思うと「NPO とは、一人ひとりの問題意識と目指す未来を軸にして、社会を再編集する存在である」と言い換えることもできそうです。

NPO の日々の業務にも「編集」はいたるところに潜んでいます。例えば、助成金の申請をするとき、プレゼンテー

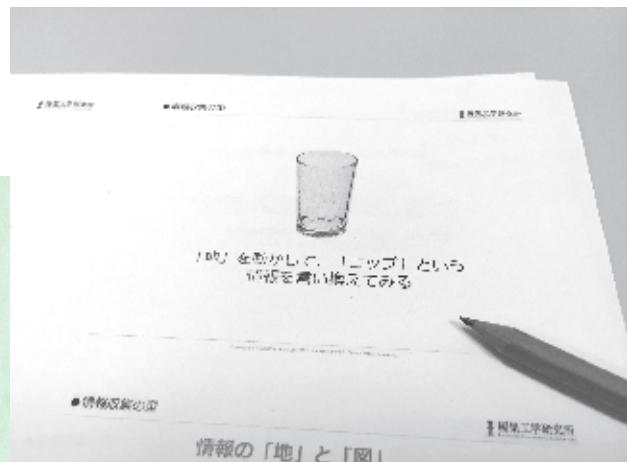
ションをするとき、会員をはじめとする仲間を集めたいと思うとき、わたしたちは日々の活動を言語化しなければなりません。ただ、わたしたちが日ごろ現場で見るもの・聞くもの、感じていることのすべてをそのまま誰かに伝えることは不可能です。わたしたちが持っている無数の情報の中から、伝える相手に応じて、情報を選び出し、わかりやすいキーワードに置き換え、並べ替えて、なんとかその実態や実情を伝えようとします。ただ、「想いはわかるけれど具体性がない」と言われたり、一方で「細かな取り組みはわかるけど全体像が見えない」と言われたり。そんな体験を重ねる中で情報発信に苦手意識を持つてしまう方もいるようです。

また、設立当初は気心の知れたメンバーと活動を行っており、わざわざ理念やコンセプトを言葉にしなくてもよかったですというNPOもあるでしょう。でもそんな団体も、新たなスタッフや協力者が増える中で、想いを言葉にして分かち合うことや、新たな言葉を生み出していくことが求められます。社会の中の「当たり前」に違和感を感じ

じて立ち上がったはずのNPOが、組織内の「当たり前」を変えられずに苦労する、ということも決して珍しいことではありません。しかも、誰も「悪くない」のです。

そんなときは「編集」を意識してみるとよいでしょう。例えば、編集術をインターネット上で学ぶことのできるイシス編集学校では、「コップ」の呼び方や使い方を思いつく限り挙げていく、というトレーニングがあります。

わたしたちが普段、NPOの活動や事業の中で当たり前のように使っている言葉を何通りに言い換えることができるでしょうか。「いきいきと」「生きる力」「安心できる場所」「つながり」「自律的」などなど、NPOの理念やコンセプトには、どうしても抽象度の高い言葉が使われることが多いのです（そうでなければ表現できないことも多いのです）。ただ、こうした言葉がただの「コトバ」になってしまわないよう、血の通った、体温のあるものになるためには、その言葉からどれほど豊かなイメージが想起されるかがカギとなります。あなたのNPOにとって「つながり」とは一体どのようなものを指すのか。一度100



NPOと編集

NPOにも編集が必要

通りに言い換えることにチャレンジしてみると、きっと新たな発見があることだと思います。もしかしたら、あなたの考えている「つながり」と、別の人と考えている「つながり」は違うかもしれない。でもその違いがあるからこそ、そしてその違いを知ることからこそ、新たな、そして豊かな「つながり」を見出していくことができる。編集術はその相互コミュニケーションの方法であり、NPOの活動が生む価値を裏付ける実践的な技術です。

NPOとは、もともと<弱さ>から出発するものであったはずです。“常識”にかき消されてしまいそうな小さな声に耳を傾け、それをそのままにしてはおけないと思い、その小さなか細い声の中にこそ未来へのヒントがあると直感した“普通”的な人たちが立ち上がったことが、多くのNPOの原点ではないでしょうか。

イシス編集学校の校長である松岡正剛氏は「弱さによって相互作用が生まれる」「弱さこそが真に過激なのである」

(※)と言います。NPOでは、よく経営基盤や組織基盤の脆弱さが指摘されますが、その<弱さ>があるからこそ、多くの人々の力を借り、小さなできることを持ち寄り、それが地域や社会で新たなネットワークを形成し、誰かの居場所や役割を創ってきたという歴史があります。それは小さくとも、過激で鮮烈な出来事だったのではないでしょうか。そこから新たな経営基盤や組織基盤のあり方を生み出すのがNPOだと思うのです。

表層的な強さを求めることなく、<弱さ>からはじまる相互編集を目指して。NPOにこそ編集力が必要なのです。

※「フランジャイル 弱さからの出発」松岡正剛（ちくま学芸文庫）

参考文献：「ボランタリー経済の誕生 自発する経済とコミュニティ」金子郁容、松岡正剛、下河辺淳（実業之日本社）
「知の編集術」松岡正剛（講談社現代新書）



「NPO のための情報編集講座」参加レポート

伝えることが大切な NPO だからこそ 「編集力」を身につけておきたい

「NPO のための情報編集講座」では、「インプット ⇒ アутプット」をテーマに編集術の基礎を学びました。



自己紹介は「おかしなわたし」。

わたしは「〇〇(形容詞など)」な「〇〇(お菓子名)」そのこころは「〇〇」です。と、自分を「お菓子」に見立て

て自己紹介をすることで、普段は使わない情報を取り出し、頭の中をフル回転する体験をしました。

また、料理を作る過程を例に情報編集の過程を意識することの重要性を学び、「フィルター」や「地と図」と呼ばれる編集の「型」を使うワークを行いました。いざ、「あるもの・ないもの」のフィルターを意識して自分が持っている情報を取り出そうとしても「あるもの」「ないもの」も出てこない・・・。普段いかにアウトプットをすることを意識していないのか、アウトプットの訓練ができていないのかを思い知りました。

「ないもの、不足・不便」を意識し、「不足の発見」をどう楽しむのか?そして「ない」をどう進化させるのか?がNPO にとっては大切だということがわかりました。そして、自分のフィルター・相手のフィルターがあり、それぞれの違う情報に「地」(分母)と「図」(分子)があることを意識することで団体内のコミュニケーションが円滑になっていくのではないかでしょうか。

情報発信の機会だけではなく、日々の業務やスタッフ間でのコミュニケーションの際にも「編集」を意識して活動をしていきたいものです。

「NPO のための情報編集講座」

参加者の声

情報を受け取る際に元々持っているフィルター以外も使ってみようと思いました。

「ないもののフィルター」からの発想が興味深かったです。

自団体を楽しく見直す機会になりました。

具体的な物に例えるとイメージを共有しやすくなりつつも、微妙な見方の違いも分かってきて興味深かったです。あのから、あの立場から観ると自分は・自団体はどう見えるかを考える機会はとても貴重でした。

久野美奈子

講師

特定非営利活動法人起業支援ネット 代表理事
イシス編集学校 師範代

化粧品会社にて人事(採用・社員教育他)、営業に従事したのち、2002年よりNPO法人起業支援ネット勤務。

2009年より代表理事。コミュニティビジネス・身の丈の起業を学ぶ「起業の学校」の運営や各種講座・セミナー、アドバイザーなど、創業支援、事業活動の運営支援を行っている。様々な困難・課題を抱えた子ども・若者の総合相談窓口である「名古屋市子ども・若者総合相談センター」事務局長、子育て支援施設「名古屋市子ども・子育て支援センター」コーディネーターも務める。あいち男女共同参画財団(ウィルあいち)「女性のための起業相談」相談員。



みえ NPO 基金(仮称) 活動報告



&



結果発表



東海労働金庫と協働し「東海ろうきん 子どもの未来応援寄付金」の募集を三重県内で活動する「子どもの健全育成」に関わる市民活動、NPO 等団体（法人格の有無は問わない）を対象に行いました。

この度、東海労働金庫職員と審査委員にて審査を行い寄付先が決定しましたのでお知らせいたします。



15万円 × 1団体

NPO 法人 太陽の家 事業名 桑名こども食堂



こちらの QR コードから
動画を閲覧できます。



5万円 × 2団体

NPO 法人 エールの会 事業名 松阪市児童発達支援地域スクール事業

CAP みえ

事業名 知的障がいのある子どものための
暴力防止サポート講座「自分を守る」(仮)

【応募件数】 <動画コース> 2団体 <申請書コース> 8団体

【地域別応募状況】 桑名市…2件 津市 …3件 松阪市…2件 伊勢市…1件 志摩市…1件 尾鷲市…1件



県内で活動されている市民活動団体の事業実施の一助となるよう、少額ですが寄付を行う「コーヒー寄付金 2018」の公募を行いました。

ご参加いただいた団体や投票に参加していただいた皆様、誠にありがとうございました。応募総数は、13 団体。その中から、8 団体に 3 万円ずつ、総額 24 万円を寄付金としてお渡しいたします。

[1] 審査会、[2] WEB での投票、[3] カウンター（受付）での投票の 3 つにより、寄付先の 8 団体が決定しましたのでお知らせいたします。

1 多気町まちづくり仕掛け人塾 子ども未来応援委員会

2 三重言友会

3 キモノ de おさんぽ実行委員会

4 マザーズエイド

5 NPO 法人 南勢子どもの発達支援センターえがお

6 NPO 法人 shining

7 子育ち広場.:ドロップ in

8 NPO 法人 ドットジェイピー三重支部



寄贈式は、12月16日に行われました。

2018年12月16日（日）にアスト津3階で開催された「第2回 三重NPOグランプリ」の中で、「東海ろうきん子どもの未来応援寄付金」と「コーヒー寄付金」の寄贈式を行いました。

今回の2つの寄付金にご応募いただいたみなさま、東海ろうきんさま、コーヒーなどをご購入いただいたみなさま、審査にご協力いただいたみなさま、誠にありがとうございました。



の話

6 安全な水とトイレを世界中に



6. 安全な水とトイレを世界中に

すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する

今号は「安全な水とトイレを世界中に」から「世界の水問題と三重の安全な水」を特集します。

1990年以降、2015年までに「安全な飲料水及び衛生施設を継続的に利用できない人々の割合を半減する」ことを目標にしていた、MDGs(国連ミレニアム開発目標)は達成されました。しかし、依然として多くの人は改善された水源や衛生設備を使用できていません。特にアフリカ大陸では状況が深刻で、その中でもサハラ以南に住む人で安全に管理された水を飲むことができるのは4人に1人と言われており、多くの支援が必要とされています。また、水不足などの影響から世界中で安全な飲み水の供給量が減少しており、今後も気候変動による地球の気温上昇によってさらに影響は大きくなるだろうと深刻な問題となっています。

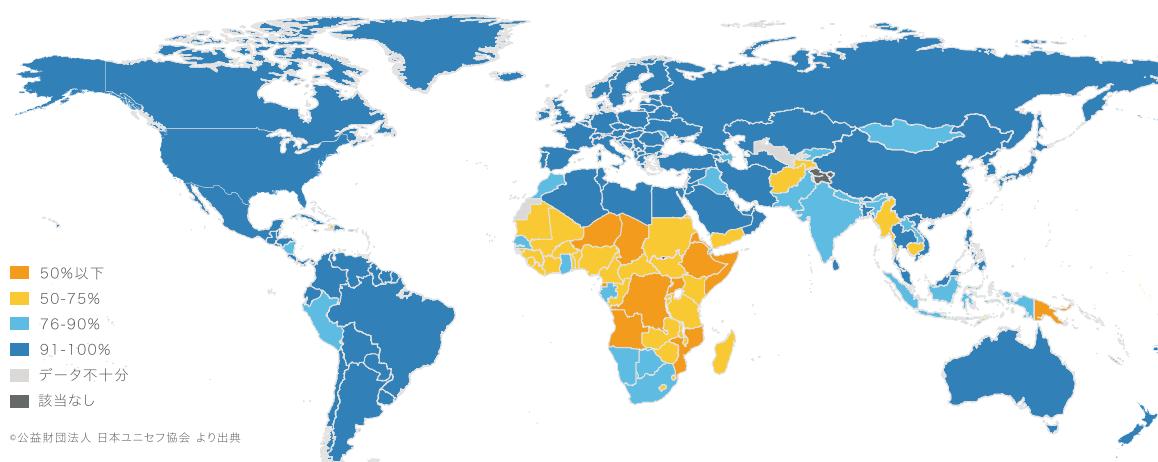
2030年までにすべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保するためには、インフラ整備への投資と共に森林や河川などの生態系や、環境の保護も欠かすことができません。

きれいな安全な水を世界中で利用できるようにすることは、持続可能な開発のための2030アジェンダを構成する17のグローバル目標の一つです。これら17の目標を達成するためには、水の安全の確保だけでなく、開発途上地域への技術支援や環境保護などさまざまな角度からの包括的なアプローチが必要不可欠です。

現在日本ではほぼ全ての人が安全な水を飲むことができる原因是、全国各地の浄水施設で厳しい安全基準を守った浄化処理が行われているからです。三重県内にも多くの浄水場があり、河川やダムなどの水をきれいな安全な水にして家庭や学校、事業所などに届けています。

基本的な給水サービスを利用できる人々の割合（2015年）

※1 (出典)独立行政法人 国際協力機構



※1 Progress on Drinking Water, Sanitation and Hygiene 2017(Update and SDG Baselines), JMP
<https://www.jica.go.jp/activities/issues/water/index.html> (出典)独立行政法人 国際協力機構

三重県企業庁水沢浄水場の取り組み

水道の浄水場とは、河川やダムなどから取水した水を水道法に定められた水質基準等に沿って浄水処理し、基準に適合した安全できれいな水を作り、飲み水として供給する施設です。

今回お話を聞かせていただいた水沢浄水場は、独立行政法人水資源機構が管理する、鈴鹿山麓の溪流から集水した三重用水を水源として、四日市市、鈴鹿市、菰野町の2市1町へ平成3年4月から給水(1日最大給水量51,000 m³)を行っています。

安全な水をつくる仕組み

水沢浄水場は、水道法に基づく水質基準はもとより、三重県企業庁独自の高いレベルでの水質管理のもと、安全で安心な水を供給しています。

水源から送られてくる原水に含まれる砂やゴミなどを除去するための凝集剤(水の汚れを固めて沈殿させる薬剤)や、滅菌処理のための消毒剤などの注入量を、日々変化する水質の状況に合わせ調整を行っています。浄水場は多くの浄水処理工程が自動化されていますが、浄水処理や稼働する機械に異常がないことを24時間体制で監視しています。

さらに、職員による「味」や「におい」の確認や、魚による生物監視も行われることで、安全・安心な水道水が私たちのもとに届けられています。

おいしさもエコも啓発も

水沢浄水場は標高約250メートルの鈴鹿山麓にあり、河川上流の清浄な溪流水を原水として使用していますが、天候などの影響で、ときには、「味」や「におい」が変化することがあります。水沢浄水場では、より安全でおいしい水を届けるために、水に「におい」がある場合は活性炭を使用し「におい」の除去を行っています。

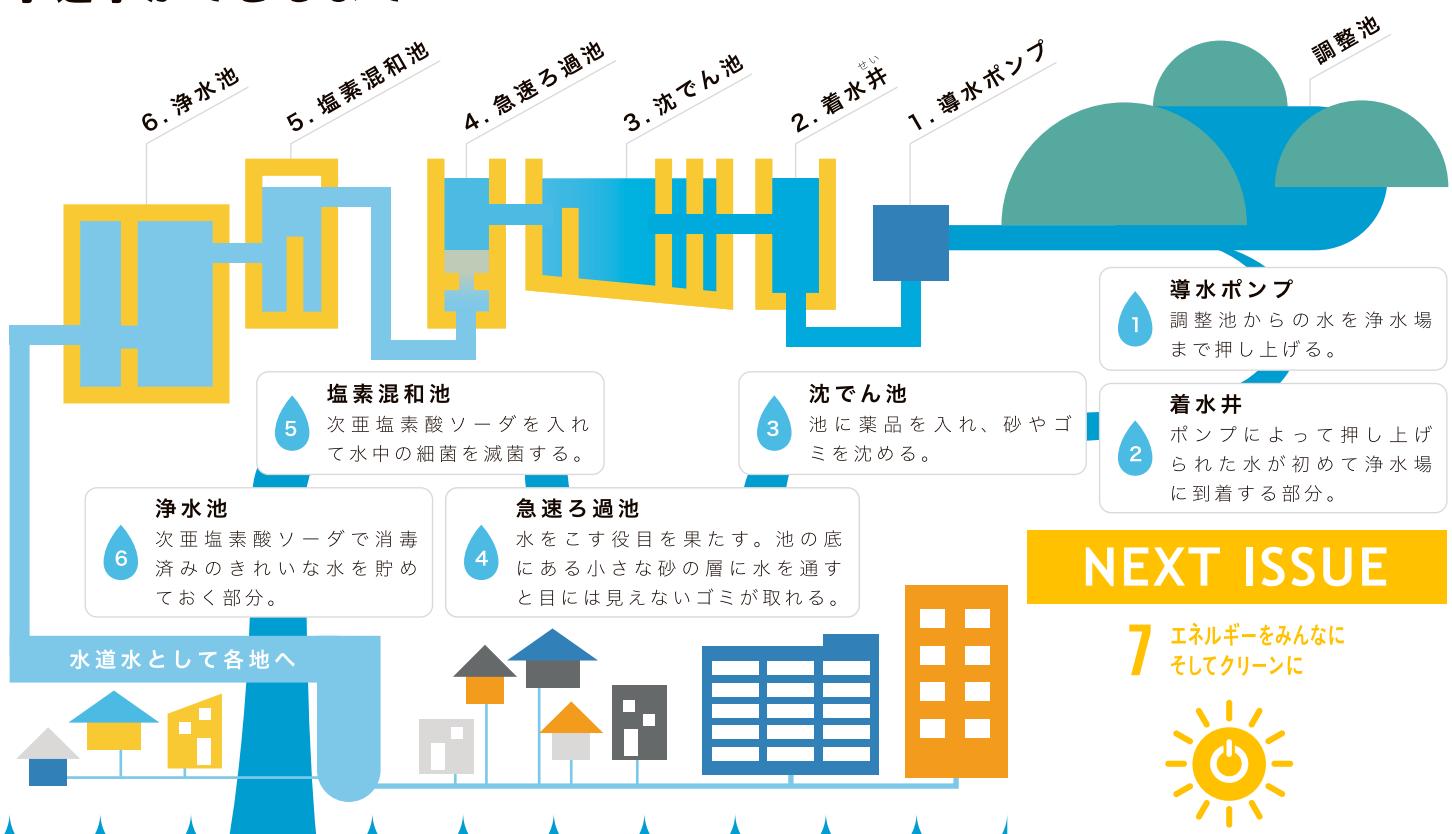
また、標高の高い立地条件を生かし自然流下により水を供給する方式を採用することでエネルギーの節減も行われています。

浄水処理の工程では汚泥が発生しますが、浄水場では汚泥を太陽の熱で自然乾燥し土に戻しています。この土は、道路の舗装材等に再利用されており、資源の有効活用にも取り組んでいます。

水沢浄水場では、水道水や浄水場への理解を深めてもらえるよう、施設の見学や浄化処理実験などが体験できる浄水場見学の受け入れなども行われています。

また、水沢浄水場の安全でおいしい水の味を知ってもらえるよう浄水場の水をペットボトルに詰めた「みえの水」を見学者に配布するなど、啓発活動にも取り組まれています。

水道水ができるまで



NPOで働くみなさんへ

会計と労務

年末調整

給与所得者の1年間の源泉所得税を12月末でその過不足を調整して確定させることを指して「年末調整」と呼んでいますが、遅まきながらその悩ましい面倒な処理について流れやいくつかのポイントを挙げて少しでも参考にしていただければと思います。

① 扶養控除等申告書

控除配偶者・扶養者がいる、いないにかかわらず全員に提出してもらいます。この最新情報に基づき扶養控除の人数を確定します。

② 配偶者控除等申告書

配偶者特別控除38万円を受けられる範囲が「年103万円」の給与所得から「年150万円」に引き上げられました。(合計所得額が900万円以下の場合)

③ 保険料控除申告書

本年からこの申告書が単独の書式となり、生命保険料・地震保険料・国民保険料などの控除証明書を添付して申告を受けます。

④ 源泉徴収簿

30年度の税制改正で源泉徴収税の基礎控除額が「38万円」から「48万円」に引き上げられます。(適用は32年度より)
同じく住民税の基礎控除額が「33万円」から「43万円」に引き上げられます。(適用は33年度より)

詳しくは国税庁のホームページなどでご確認ください。
何かと慌ただしい年末ですが正しい処理を心がけ、繁忙期を乗り越えていただきたいと思います。

⑤ 源泉徴収票

個人宛、該当の県市町(マイナンバー必要)宛、税務署(マイナンバー必要)宛に発行します。

⑥ 源泉徴収等の法定調書合計表

給与所得、報酬の合計額、税額の年間合計額などを記入して税務署に提出します。該当する(全部ではありません)源泉徴収票、支払調書を添付します。

⑦ 支払調書

「支払調書」は個人への報酬(イベント講師謝金など)、源泉所得税額を記入し、現住所を尋ね届けます。一定額(年5万円)を超えると税務署へも申告(マイナンバー必要)をします。

⑧ 確定申告

「確定申告」は自営や2ヵ所以上からの給与所得がある場合、ほかに年金を受給している場合、医療費が一定額を超える場合、寄付(控除対象)がある場合などに別に申告が必要でそれで税金を確定させ還付や納付を行います。

▶ <https://www.nta.go.jp/users/gensen/nencho/index.htm>

国税庁 年末調整



■ 会計と労務

■ 三重県からのお知らせ

■ 本

□ IT ※今号は「IT」の情報はありません。

三重県からのお知らせ ダイバーシティ社会推進課NPO班

NPO法人は

貸借対照表の公告が必要です

平成30年10月1日から、NPO法人自身が、次の①～④いずれかの方法で貸借対照表の公告を行うこととなりました。

- ① 官報に掲載する方法 年1回掲載
- ② 日刊新聞紙に掲載する方法 年1回掲載
- ③ 電子公告 (法人のHP、又は内閣府ポータルサイト) 約5年間掲載
- ④ 公衆の見やすい場所に掲示する方法 1年間掲示

ここで注意をしないといけないのは「定款」の内容です。例えば、「この法人の公告は、この法人の掲示場に掲示するとともに、官報に掲載して行う。」と定款に規定しているNPO法人の場合、定款を変更しないと、貸借対照表について毎年“掲示場への掲示”と“官報への掲載（官報掲載料は7～8万円）”をしなければなりません。こうした事態を未然に防ぐためにも定款の見直しを行いましょう。

定款変更に必要な手続き

- 総会で貸借対照表の公告方法を審議し定款変更を決議する。
- 三重県へ定款の変更を届け出る。

〈必要書類〉

- ① 定款変更届出書
- ② 変更後の定款
- ③ 総会議事録のコピー

※①と③の書式は下記ホームページでダウンロードできます
<http://www.pref.mie.lg.jp/NPO/50730030660.htm>

届出先

三重県 環境生活部

ダイバーシティ社会推進課 NPO班

〒514-0009 津市羽所町700番地 アスト津3階
TEL : 059-222-5981 FAX : 059-222-5984

本

アスト津3階 図書・資料コーナー

新着図書紹介



マネージャーの問題地図 ~「で、どこから変える?」あれもこれもで、てんやわんやな現場のマネジメント
沢渡 あまね

働きながら、社会を変える。
慎 泰俊

未来を変える目標SDGsアイデアブック
Think the Earth (編)

高校チュータイ外交官のイチからわかる! 国際情勢
島根 玲子

クリエイティブな校長になろう
平川 理恵

ゼロ——なにもない自分に小さなイチを足していく
堀江 貴文

仕事にしばられない生き方
ヤマザキ マリ

マジ文章書けないんだけど——朝日新聞ベテラン
校閲記者が教える一生モノの文章術
前田 安正

オーストラリアdeワーキングホリデー 改訂版
小野田宗高 (SOH) とワーホリ仲間たち

意識をデザインする仕事——「福祉の常識」を覆す
ピープルデザインが目指すもの
須藤 シンジ

1分で話せ
伊藤 羊一

ライフハック大全
堀 正岳

インドネシア駐在3000日
坂井 福夫

アジアに生きるイスラーム
笹川平和財団(編)

このコーナーでは、みえ市民活動ボランティアセンターのスタッフが選んだ本を定期的に入荷しています。書籍の詳細は下のQRコードからご覧ください。



information

みえ市民活動ボランティアセンターからのお知らせ

▼第三者組織評価～非営利組織のための「第三者組織評価」制度説明会・助成金セミナー～

1. 「第三者組織評価」制度説明会

最新の NPO を取り巻く社会環境やガバナンスと「ベーシック評価」「アドバンス評価」から構成されるグッドガバナンス認証制度について紹介します。

2. 助成金セミナー

助成金獲得セミナーではなく、“活用セミナー”です。なぜ助成金が必要なのでしょうか？改めて、助成金を活用して事業を、団体を、社会をどう変えたいか？一緒に考えましょう！

日 時	2019年1月26日（土）10:00～15:30 *申込受付期間：2019年1月26日まで
対 象	自団体の組織の改善を進みたいNPOの方、中間支援団体助成金を活用して成長したい団体の方
場 所	みえ県民交流センター ミーティングルームA
定 員	20人
参 加 費	1,000円（助成金セミナーのみの参加者、評価説明会への参加者は無料）
申込方法	https://www.kokuchpro.com/event/soshikiyoka2019/ ←コチラのURLよりお申込み下さい
共 催	一般財団法人 非営利組織評価センター

▼「はじめてみよう NPO」参加者募集中

NPOについての基礎知識を得たい方にオススメの講座です。NPOに関する基礎知識について講義とワークで学べます。

日 時	2019年1月29日（火）13:30～14:40
場 所	みえ県民交流センター（アスト津3階）ミーティングルーム
講 師	NPO法人津市NPOサポートセンター 理事長 川北輝（かわきたあきら）さん
定 員	25名（先着順）
参 加 費	500円
申込方法	http://urx.red/OdlL ←コチラのURLよりお申込み下さい
共 催	三重県



▼「1から学ぶNPO法人の設立方法」参加者募集中

NPO法人を設立したいと考えている方にオススメの講座です。NPO法人設立に必要な書類や手続きについて学べます。

日 時	2019年1月29日（火）15:00～16:00
場 所	みえ県民交流センター（アスト津3階）ミーティングルーム
講 師	三重県ダイバーシティ社会推進課NPO班 職員
定 員	25名（先着順）
参 加 費	500円（「はじめてみようNPO」参加者は無料）
申込方法	http://urx.red/Odm2 ←コチラのURLよりお申込み下さい
共 催	三重県



▼【報告】10/30（火）「団体が成長できるプレゼンのコツ」セミナーを開催しました

「三重 NPO グランプリ 2017」準グランプリの NPO 法人下野・活き域ネット谷口欽衛さんからプレゼンテーションを披露いただき、それを踏まえ、当センター代表理事の松井眞理子より「審査員から見たプレゼン審査のポイント」をお話させていただきました。

「プレゼンの機会を通した団体の変化と成長」というテーマの対談では、谷口さんから



- ・時間配分を秒単位で考えている。
- ・伝えたい事は沢山あるが制約のある中でプレゼンを短くするのはあたりまえ。
- ・準グランプリを受賞したことで団体の認知度と信頼度が高まった。

などプレゼンで気をつけていることや、プレゼンにチャレンジすることで団体が成長した経験を共有いただきました。

▼【報告】«みえ発！ボラパック»広島行き

2018年7月豪雨で被災された方々を支援するため、「みえ災害ボランティア支援センター」を設置し、ボラパックの運行を実施しました。10月初旬までに9便、のべ273名のボランティアを被災地に送り届けました。

ボラパックにご参加いただいた皆さん、本活動を支え活動支援金等をお寄せいただきました皆さんに、厚く御礼申し上げます。2018年7月から11月末日までの寄付金は計 **3,510,071 円**です。寄付金は、ボランティアバスの運行費や事務局費等に活用させていただきました。

参加者の声（一部）

- ・実際に被災地を見て自然災害の威力を痛感した。ほぼ初対面の人同士、年齢、性別、仕事もバラバラなのにチームワークがとても良かったことに驚いた。60代、70代で災害ボラ経験豊富な方のノウハウが、10代、20代の若い方に受け継がれていく素晴らしい企画だと思う。
- ・被災地のために何かしたいが個人で行くのは敷居が高いが、こういったパックがあったから行動できたという方が何人もいて、ぜひ続けてほしい。



全ての問合せ先・申込み先

〒514-0009 津市羽所町700 アスト津3階 みえ市民活動ボランティアセンター

TEL: 059-222-5995 FAX: 059-222-5971

メールアドレス : center@mienpo.net

ホームページ : <https://www.mienpo.net/>

みえぎんNPOローン

好評取扱中

委託金、助成金等の受け取りまでの「つなぎ資金」として最高1,000万円まで無担保でご融資！

対象:三重銀行の三重県下営業エリア内に主たる事務所を有するNPO法人

※ただし、当行所定の審査の結果、
ご希望に添えないことがあります。

“地域とともに みなさまとともに”



詳しくはTEL059-354-7130(審査部)まで
URL: <http://www.miebank.co.jp>

NPO法人様専用 会計ソフトで経理改善！ソリマチ

会計王

NPO
専用スタイル



最新のNPO会計基準に対応！金融機関の明細も自動取込み！

活動計算書・財産目録・財務諸表の作成もカンタン作成！

電話サポート・製品Q&Aなどあんしんのサポート体制をご用意！

みえ市民活動ボランティアセンターでご購入できます！

ご購入に関するお問い合わせはこちらまで：TEL: 059-222-5995

助成金情報

助成金情報はみえ市民活動ボランティアセンターホームページでも多数ご紹介しております

① 締め切り・募集期間 ② 対象 ③ 助成金額／表彰内容

三菱UFJ国際財団 2019年度公募助成

- ① 1月28日（月）消印有効
- ② 國際交流の推進を通じて國際的視野を備えた人材を養成し、アジア諸国など世界各国との相互理解促進に取り組む団体
- ③ 一般団体：1件の上限50万円、学生団体：1件の上限30万円

CO・OP共済 地域ささえあい助成

- ① 1月8日（火）～1月31日（木）当日消印有効
- ② 生協と協同して地域のくらしを向上させる活動に取り組むNPO団体等
- ③ 1件の上限100万円（総額2,500万円）

明治安田クオリティオブライフ文化財団 地域の伝統文化分野助成

- ① 1月31日（木）当日消印有効
- ② 地域の民俗芸能、民俗技術の継承や後継者育成のための活動に取り組む団体、個人
- ③ 1件40万円～70万円

コンサベーション・アライアンス・ジャパン アウトドア環境保護基金 2018年度後期

- ① 2月15日（金）必着
- ② アウトドアフィールドの保全や保護のための活動に取り組む団体等
- ③ 1団体10万円～50万円

ノエビアグリーン財団 2018年度助成

- ① 2月28日（木）必着
- ② 児童、青少年の健全な育成やスポーツの発展普及に関する事業に取り組む団体、個人
- ③ 1件の上限 300 万円

杉浦記念財団 第8回杉浦地域医療振興助成（研究分野・活動分野）

- ① 2月28日（木）必着
- ② 医師、薬剤師、看護師等の医療従事者及び介護福祉従事者等が連携して、「地域包括ケア」「健康寿命の延伸」の実現に向けて活動、研究に取り組む団体、個人
- ③ 研究分野：1件の上限300万円、活動分野：1件の上限50万円



特定非営利活動法人

(2018年9月10日～2018年12月9日認証分)

① 法人名②主たる事務所の所在地
③ 活動分野④ 認証年月日⑤ 代表者

- | | | |
|------------------------------|----------------------------|------------------------------|
| ① 特定非営利活動法人
コーヒー生産地と協働する会 | ① 特定非営利活動法人
あおばサポートセンター | ① 特定非営利活動法人
ブレママホットプロジェクト |
| ② 桑名市星見ヶ丘7丁目301番地2 | ② 度会郡玉城町世古500番地1 | ② 四日市市芝田2丁目2-12 |
| ③ 国際 | ③ 職業能力、その他 | ③ 保健 |
| ④ 2018/9/18 | ④ 2018/9/21 | ④ 2018/10/22 |
| ⑤ 理事長 古賀 聖啓 | ⑤ 理事長 林 繁輝 | ⑤ 理事長 南 明美 |
-
- | | | |
|-------------------------------------|-------------------|------------------------------|
| ① 特定非営利活動法人 ウィメンズナレッジ | ① 特定非営利活動法人 ヒカラ二 | ① 特定非営利活動法人 Beautiful People |
| ② 鈴鹿市稻生2丁目19番32号 | ② 津市一志町高野160番地168 | ② 伊勢市神社港295番地65 TOPSビル2F |
| ③ 社会教育、まちづくり、男女、情報化社会、経済活動、職業能力、その他 | ③ 保健、まちづくり、人権、その他 | ③ 保健、国際、子ども、職業能力 |
| ④ 2018/9/21 | ④ 2018/10/9 | ④ 2018/11/2 |
| ⑤ 理事長 浅野 優子 | ⑤ 理事長 松岡 和宏 | ⑤ 理事長 藤田 耕一 |

- | |
|--|
| ① 特定非営利活動法人 セイラビリティ三重 |
| ② 伊勢市大湊町1125番地10 |
| ③ 観光の振興、農山漁村・中山間地域、学術、子ども、その他、障がい者の自立と共生社会 |
| ④ 2018/11/29 |
| ⑤ 理事 強力 修 |

- | |
|---|
| ① 特定非営利活動法人 熊野 |
| ② 熊野市井戸町1020番地7 |
| ③ 社会教育、まちづくり、観光の振興、農山漁村・中山間地域、学術、環境、災害、国際、子ども、情報化社会、経済活動、職業能力、その他、地域防災活動、障がい者の自立と共生社会、多文化共生社会 |
| ④ 2018/11/29 |
| ⑤ 理事長 山田 実 |

転載を希望の場合は必ず「みえ県民交流センター指定管理者：みえNPOネットワークセンター」に連絡してください。

READER はこちらにあります。

【地域の市民活動センター等】(津市)みえ市民活動ボランティアセンター/津市市民活動センター/三重大学/看護大学/三重短期大学/高田短期大学 (桑名市)桑名市市民活動センター (いなべ市)いなべ市市民活動センター (東員町)といいんボランティア市民活動支援センター (四日市市)四日市市やプラザ/四日市大学 (亀山市)亀山市市民協働センター (鈴鹿市)市民ネットワークすずかのぶどう/鈴鹿大学/鈴鹿医療科学大学 (松阪市)松阪市市民活動センター (伊勢市)いせ市民活動センター/皇學館大学 (志摩市)ア紀アリーナ/横山ビジターセンター (名張市)名張市市民活動支援センター/エコリゾート赤目の森/名張市立図書館/名張青年会議所/名張市総合福祉センター (伊賀市)伊賀市市民活動支援センター/伊賀市立図書館/伊賀青年会議所 (尾鷲市)東紀州コミュニティデザイン (明和町)めいわ市民活動サポートセンター (南伊勢町)南伊勢町市民文化会館 (紀宝町)紀宝町ボランティア市民活動センター

【地域の社会福祉協議会】県内の市町社会福祉協議会

【金融機関・企業等】百五銀行各店/第三銀行各店/三重銀行各店/東海労働金庫各店/県下JAバンク各店/メディカル・光各調剤薬局

【行政機関等】三重県庁県民ホール/三重県地域機関(地域防災総合事務所)[桑名、四日市、鈴鹿、津、松阪、伊賀] 地域活性化局[南勢志摩、紀北、紀南]/三重県栄町庁舎(情報公開窓口)/三重県総合医療センター/三重県立一志病院/三重県立志摩病院/三重県立こころの医療センター/三重県立こころの健康センター/斎宮歴史博物館/MiMu(三重県総合博物館)/三重県立図書館/三重県生涯学習センター/三重県男女共同参画センター/フレンチみえ/三重県人権センター/三重県身体障害者総合福祉センター/三重県環境学習情報センター/三重県立熊野古道センター/各市町役場/各市町中央公民館など

協賛

みえ市民活動・ボランティアニュース発行にあたり、協賛をいただいております。

三十三フィナンシャルグループ
三重銀行 ひ第三銀行

R 健全・安心・貢献
東海ろうきん

百五銀行 JAバンク三重
FRONTIER BANKING

株式会社
阪本事務機



環境にやさしい植物油インキを使用しています。